

触媒懇談会ニュース

触媒学会シニア懇談会

土壌から自動車燃料？

オバマ大統領の就任演説全文が日本の新聞にも掲載された。もちろん和訳である。ところが、読み進むうちに、

「太陽、風や土壌を使って我々の自動車燃料とし、工場を動かす」

という文に出会い引っかけた（毎日新聞夕刊 09/1/21）。太陽や風をエネルギー源として自動車を動かすのは判る。しかし、「土壌を使う」とは、どういう事なのだろうか？

「ミミズは、土を食べ土中の有機物を消化して活動のエネルギーにする」と昔生物の授業で習ったから、確かにエネルギー源にはなるかもしれない。でも、ミミズではない人間はどうやって利用するのだろうか？

ガソリンは自動車燃料として重要であり、その性状の一つにオクタン価がある。オクタン価の高いガソリン成分を製造するために触媒を使う。触媒としては昔は天然の白土が利用されていた。白土は確かに土壌の一種かもしれない。しかし現在は、土壌をそのまま使用したりはしない。きちんと調製した触媒が使用されている。

和訳のミスか？と思い原文に当たってみたところ、

"We will harness the sun and winds and the soil to fuel our cars and run factories."

とあった。どうやら日本語訳の問題ではなく、原文の問題のようである。多分オイルサンド(oil sand) の話を聞いたオバマ大

統領が、"oil sand" → "oil soil" → "soil" と連想したのではなかろうか。演説原稿をチェックする役目の側近の人に、科学的知識が欠如していたために起こってしまったことなのかもしれない。

オイルサンドは、タールサンドとも呼ばれ、ビチューメンと呼ばれる粘性の高い石油系の炭化水素を含んだ砂で、カナダのアルバータ州、ベネゼラ、マダガスカルなどに存在している。一部は火力発電用に用いられており、未来の燃料として重要視されているが、まだ、あまり開発はされていない。しかし、オバマ大統領演説に取り上げられたことで、これからは広く一般の関心を集め、開発が進むかも知れない。

メタンと水が結合してシャーベット状になったメタンハイドレートというものがあり、世界的に広く存在が確認されている。多くは大陸沿岸の海底やシベリアのような凍土地帯である。日本近海では、浜松沖にあることが判っている。今後、こちらの方の開発が始まるかも知れない。

もし温暖化して、メタンハイドレートを含む凍土が融けるようになると、膨大な量のメタンが放出されることになる。メタンの地球温暖化指数は 24.5 で、フロン的一种 CF₂Cl₂ の 8500 ほどではないが、二酸化炭素の 1.0 よりは大いぶん大きい。放出量で考えると、フロンの量よりも遙かに大きいだろう。したがってその影響は決して小さくはない。メタン放出による温暖化は、温暖化速度を加速度的に増加させる可能性がある

る。漫然と自然放出させるよりは、エネルギー源として利用し、二酸化炭素にしてから放出する方が、まだ良いのではなかろうか。

(土屋晋)

シニア懇談会名称

名称について下記の4件の提案がありました。投票としたいと思いますので1件を選び室井までMail下さいますようお願いいたします。

- 1) ロングライフキャタリスト倶楽部
- 2) 新現役触媒懇談会
- 3) 活性促進剤の会
- 4) 触友会

室井 Address

takashiro_muroi@yahoo.co.jp

触媒学会からのお知らせ

○待望の「触媒便覧」が発刊されました。触媒学会誌 Vol.51 [1]に振り込み用紙が入っています。

31,500 円ですが学会員は特別価格で 27,500 円です。

50 周年記念事業で最新の技術が掲載されています。是非、御購入くださいますようお願いいたします。

○春の触媒討論会は埼玉大学で行われます。ご存知の通りシニア会員は討論会の参加登録費は無料ですので是非ご参加ください。

日程は 2009 年 3 月 30 日(月), 31 日(火)です。

<http://www.shokubai.org/meeting/index.thl>

○討論会会期中の 3 月 30 日(月)12:00~13:00 昼弁当を囲んでシニア懇談会を開催する予定です。参加者はお弁当の準備をしますのでお知らせください。

○第 4 回触媒科学国際シンポジウムが千葉県木更津市で開催されます。参加費は無料です。事前登録が必要です。

2009 年 3 月 30(月)~31 日(火)

ゴルフのご案内

今年度春のキャタリスカップの案内です。

1)日時:4月1日(水)9:10 スタート(OUT)

2)所:藤代ゴルフ倶楽部

〒300-1534 茨城県取手市渋沼 1393

電話:0297-82-7300 (代表)

<http://www.fujishiro-gc.jp/>

3)費用:プレー代 13,000 円(キャディーフィー、昼食とも)

会費 3,000 円(カップ代、賞品代、打ち上げ代)

4)交通:行き:藤代駅南口関鉄バス①番乗り場(藤代桜ヶ丘行き)7:53 または 8:28 発
ゴルフ倶楽部玄関前下車 5 分(無料) またはタクシー5分

北浦和-藤代 約 1 時間 30 分

帰り:藤代-東京 約 1 時間

5)順位戦:ハンディキャップ制としております。ハンディキャップをお持ちでない方は最近(1 年程度)のベストスコアを自己申告していただきます。

6)連絡先:東工大資源研(岩本研究室)

出口 tdeguchi@res.titech.ac.jp

電話:045-924-5226、携帯:090-2910-5828

7)前日(3 月 31 日)の宿泊ですが、JR 常磐線取手駅東口前にある「セントラルホテル取手」は、予約時に「藤代ゴルフ倶楽部でプレー」と伝えるとシングル 6,500 円→5,800 円に割引となるそうです(電話:0297-72-1123)。藤代の一駅手前 6km の距離ですので、タクシーに乗り合わせて直接行くこともできます。都合のつく人で夕食を共にしてはどうでしょうか。(出口)

シニア懇談会事務局

連絡先 takashiro_muroi@yahoo.co.jp

FAX 029-873-8844